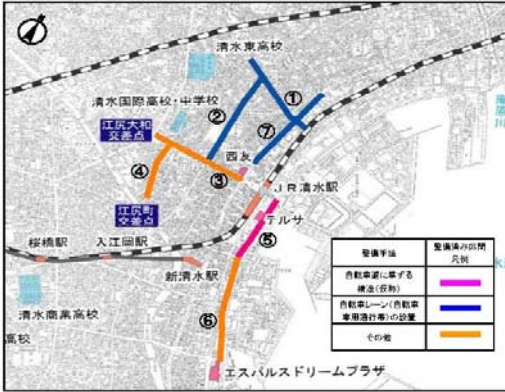


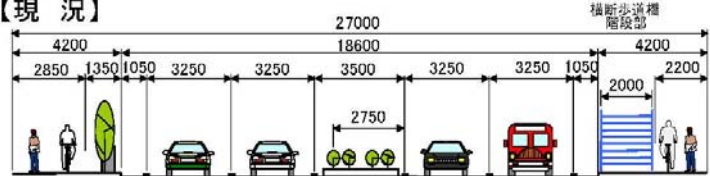
## 清水駅前において、自転車通行帯を整備しました

- 静岡市清水区は、交通事故に占める自転車関連事故の割合が高い地区です。
- これは、自転車が自転車歩行者道上を走行しているため、歩行者との錯綜が発生していることが原因です。
- そのため、自転車交通の多いJR清水駅を中心としたエリアの自転車・歩行者の安全な通行空間確保が求められていました

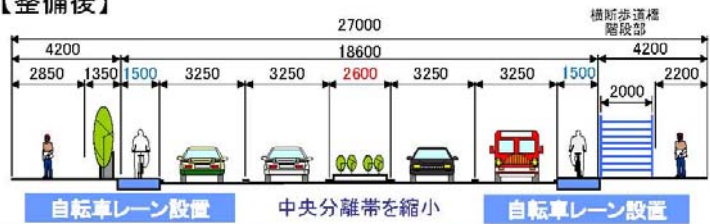
### 【位置図】



### 【現況】



### 【整備後】



自転車レーン設置      中央分離帯を縮小      自転車レーン設置

### 【検討経緯・整備状況】

- 平成19年度に自転車通行環境整備モデル地区として指定され、順次整備を実施
- 平成22年度に未整備区間(⑦国道1号)の整備手法見直しを実施
- 平成23年度に整備完了(⑦国道1号)



整備前



整備後

## 交通事故の多い地点で、事故対策工事を行いました

- 平成18年～22年の5年間で、速度超過等に伴う車両単独事故、追突事故等が8件発生していました。
- 速度抑制・車両逸脱防止等対策として、カラー舗装、アローマーク、車線分離標等を設置しました。
- ビデオ調査の結果、上下線ともに走行速度が低下し、対策実施効果が確認されました。

